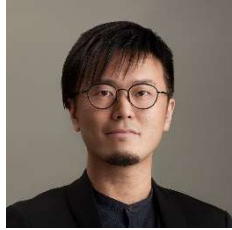


進化思考で考える企業の未来

NOSIGNER 株式会社 代表
進化思想家
デザインストラテジスト
太刀川 英輔



NOSIGNER 株式会社 CMO
シンカ株式会社 CMO
神奈川大学 非常勤講師
古川 純



(ご登壇順)

目 次

| | |
|-------------------|----|
| 概要 | 1 |
| はじめに | 1 |
| 1. 創造とは..... | 2 |
| (1) デザインとは | 2 |
| (2) 創造性とは | 2 |
| 2. 『進化思考』 | 3 |
| (1) 進化の生まれ方 | 4 |
| (2) 変化を理解する | 6 |
| (3) 適応を理解する | 9 |
| おわりに | 11 |

[註] 本レポートは、「マーケティング創造研究会」の講義概要です。

『進化思考』(海士の風)をベースにした講演ですが、著作権にかかわる内容については本レポートに記載できないところがございます。

『進化思考』(海士の風)と併せてお読みいただくと、より深くご理解いただけます。

概要

太刀川氏より、進化思考の概要を解説し、古川氏より、ことばとメディアというテーマを中心に進化思考を深掘りしていく。本講演で伝えたいことは、①誰もが創造的になれる、②創造は生物進化から学べる、③未来は作るもの、この3つである。創造性にはパターンがあり、生物進化と共通点がある。進化とは変異と適応の往復であり、デザイナーが頭の中で行っている変異と適応に類似する。変異のパターンは9つ、適応のパターンは4つに限られる。このような「創造性教育」を早期から行うことが、今後の日本経済のために重要である。本講演では変異と適応、それぞれのパターンについて事例を交え、『進化思考』(海士の風)の概要を解説していく。

はじめに

太刀川氏より、進化思考の概要を解説し、古川氏より、ことばとメディアというテーマを中心に進化思考を深掘りしていく。本稿では太刀川氏と古川氏の内容を統合して記載する。まずは太刀川氏および古川氏自身について紹介したい。

太刀川氏は建築分野を背景にもち、インダストリアルデザイン協会に属し、製品開発/空間デザイン/建築に携わるなど、さまざまなモノのデザインを得意とする。

古川氏はもともと株式会社講談社で企画開発/マーケティング/新規事業に従事し、クライアントへの企画提案のほか、キャラクタービジネス/コンテンツマーケティングにて解決策の提案などを行っていた。『進化思考』に感銘を受け、NOSIGNER 株式会社(以下NOSIGNER)のCMOに就任した。自治体や大学にて、ことばとメディアという講義を行っている。本稿でもそのテーマを中心に、マーケター観点を通した進化思考を解説する。

両名の所属するNOSIGNERはデザインとコンサルティングを中心に、企業のブランドや新商品、新規事業の立ち上げをサポートする企業である。マーケティング領域に強く、特に商品パッケージや企画を得意とする。「社会に良いことしかやらない」をモットーにしており、ペントアワード(世界的に優れたパッケージデザインを表彰)にて食品および化粧品の分野で、手がけたデザインが世界一となった実績も有する。

1. 創造とは

(1) デザインとは

①定義

デザインの語源はラテン語の DE-SIGNARE（記号化すること）からきている。しかし、デザインは形の話に限らず、ひとことで具体的に説明することは難しい。あらゆる意味で「関係」がデザインの目的になる。例えば、椅子に座れば腰が楽になる。つまり、椅子のデザインには腰が楽になるという関係性がある。デザイナーは無形と有形、両方を駆使してデザインをつくる。このような背景から、デザインとは「美しい関係を作ること」だと考えている。

②良いデザインとは

デザインのつくる美しい関係性が分断される瞬間に強い興味を抱き、そのような場面に活用できるデザインを探求してきた。関係性が分断される瞬間とは、例えば東日本大震災や新型コロナウイルス感染症の感染拡大（以下 コロナ禍）のような自然災害である。

【事例】東日本大震災による「美しい関係性の分断」に活用できるデザイン

約 200 名のボランティアとともに OLIVE という情報発信 Wiki を作成したところ、これがアジアデザイン賞の対象となった。

OLIVE が被災地に防災産業を作るために THE SECOND AID という防災キットを開発したところ、世界中で約 20 もの賞を受賞した。

さらに、行政史上最大級の出版物「東京防災」のプロジェクトに携わることとなった。

【事例】コロナ禍による「美しい関係性の分断」に活用できるデザイン

ボランティア約 300 名とともに PANDAID を立ち上げ、活動を開始した。A4 クリアフォルダーで簡単に作れるフェイスシールドなどさまざまな製品を開発し、さまざまな所で活用されている。

NOSIGNER はサーキュラエコノミー（脱炭素）や次世代エネルギー分野のコンサルティングを手掛けることが多いが、解体中のオフィスから排出された産業廃棄物を利用し、自社のオフィスデザインに利用した。このように、関係性は創造性により分断をつなぎ直すことができ、分断をきれいにつなげているデザインこそ良いデザインである。本講演では、この創造性について、以下で詳しく解説していく。

(2) 創造性とは

①創造性は才能ではなく類型

創造性はコンプレックスを生み出しやすい分野である。自身が創造的であると考えてる人はわずか 8%だ。人間の DNA の 98%はチンパンジーと同じであるが、チンパンジーは人間